

### 1. 地域情報

主な町名	練合・七軒、東明七軒・東町、東明東町・中町、東明中町・西町、東明西町・浜開 浜開新町				
人口※1	2,938人	高齢者数※1	855人	高齢化率※1	29.1%
世帯数※1	1,058世帯	小学校卒業までの児童数※1	155人		
地区の概況・特性 (歴史、産業、交通等)	市内の北東部に位置し、新湊大橋ができ、新湊への往来が身近になった。夏には、海老江海水浴場が海開され大勢の人が訪れます。また海浜公園もみどころです。9月に市の有形民俗文化財である3基の山車が揃い祭りが行われます。				
地域資源 (関係団体、施設、連絡会等)	自治会・町内会	練合自治会、七軒自治会、東町自治会、中町自治会、西町自治会、浜開自治会			
	地域活動団体 (町内会除く)	海老江地域振興会、食生活改善推進協議会、ヘルスポランティア、地区ボランティア、老人クラブ連合会			
	NPOボランティア団体	NPO法人はあとぴあ21			
	高齢者関係施設等	いちにのさんぽ練合デイサービス			
	障がい者関係施設等				
	子ども関係施設等	海老江保育園、海老江児童センター、海老江保育園子育て支援センター「海老江げんきっこクラブ」、東明学級			
	教育機関	東明小学校、富山高等専門学校射水キャンパス			
	市民利用施設	海老江コミュニティセンター、サン・ビレッジ新湊、海老江体育館			
その他	海老江郵便局、富山信金、神社、(3)、寺(4)、公園(7)、皆川医院、梅崎クリニック、高島皮ふ科クリニック、三崎歯科医院、海老江市営住宅、海老江海浜公園(海水浴場)				

※1 平成28年1月31日現在

### 2. 地区社協の体制

設立年月日	昭和 32 年 4 月 1 日				
会長	氏名	川腰 得圓	就任年月日	平成 23 年 7 月 1 日	
	兼務の状況				
組織体制	理事14名(うち会長1名、副会長2名、総務1名、会計1名) 監査2名 委員32名(理事含む)				
活動拠点	海老江コミュニティセンター				

### 3. 地域総合福祉推進事業

ふれあい型	会議・研修会	総会年1回、役員会、理事会	
	生活支援事業	ふれあいサロン交流、一人暮らし高齢者宅訪問安否確認、日常生活支援	
	他組織との連携による福祉活動事業	三世代交流の集い、老人クラブふれ合い会、いきいき教室	
	地域福祉人材発掘・養成事業	福祉人材リスト	有
		一日社協	

※福祉人材リストとは、地区内の活動実践者や協力者(ボランティア)の名簿です。

ケアネット型	活動調査・関係会議等	ケアネットチーム員研修会 民生委員児童委員、ケアネットチーム員が中心となり、関係者が集まり状況把握、問題解決の検討を実施	
	活動状況(平成27年度実績)	○対象世帯数 <u>6</u> 世帯 (内訳)高齢者世帯 <u>6</u> 世帯 障がい者世帯 <u>    </u> 世帯 子どものいる世帯 <u>    </u> 世帯 その他世帯 <u>    </u> 世帯	○支援回数(延べ) <u>2,353</u> 回 主な支援内容 (見守り、声かけ、話し相手 除雪、買い物、ゴミ出し)

### 4. 広報など

広報誌等	広報誌の名称	海老江地区社協だより	発行頻度	年1回
	発行部数・配布方法等	全世帯数、振興会へ依頼(1月の市報といっしょに)		
	その他の広報			

### 5. その他の活動

活動・取組みの概要	
-----------	--

### 6. 地区社協活動の特徴

--